

1) 社員教育ですが、1社では人数があまりいないので近隣の企業と合同で受けることは可能ですか？

回答：可能です。

2) 同じく社員教育に関してですが、場所は支部で提供してくれるのでしょうか？

回答：支部として会場の提供はできませんので、会場はご準備ください。社内に十分な会場がない場合は公的機関もありますので検討ください。

3) 同じく社員教育ですが、近隣の企業と合同でもかまいませんか？ その場合、近隣の企業は学会の賛助会員や会員のいる企業でなくてもよろしいでしょうか？

回答：結構です。ただし、当学会の会員(賛助会員または正会員)になることをお勧めください。

4) 相談したい案件はあるのですが、書類を書くのが不得意なので、どうしたらいいでしょうか？

回答：技術支援アドバイザーにご相談ください。連絡先のアドレスは下記の通りです。

tmjstp_advisor@jstp.or.jp

5) 機密保持契約書は社内で標準的なものがあるのですが、それを使ってもいいでしょうか？

回答：社内で使われているものでも結構です。具体的には技術支援アドバイザーにご相談ください。

6) 相談内容は公表されるのでしょうか？

回答：公表されません。

7) 初回の諸費用は支部のほうで負担してくれるようですが、2回目以降は企業側で負担する場合、その費用はどのくらいと考えていけば良いですか？ その標準的な費用の基準はあるのでしょうか？ 交通費の支払基準もあるのでしょうか？

回答：公共交通機関を利用する一般的な基準でお考えください。

8) 企業側で支払う費用はいつ支払うことになるのでしょうか？

回答：契約時に技術支援アドバイザーと相談の上、提示ください。

9) アドバイザーの数は現在17名で少なく感じますが、今後はアドバイザーをもっと増やし分野も充実させる計画はあるのでしょうか？

回答：現在も募集中であり、随時充実を図るように努めています。

10) もし、技術支援アドバイザーの派遣を検討したい場合は、メールでもよいのですが、そのアドレスはわかるようになっているのですか？ わからないときは、支部へ連絡する方法はあるのですか？ 学会へ問い合わせるのですか？

回答：メールでお願いします。tmjstp_advisor@jstp.or.jp

11) 静岡にわが社の工場もあるのですが、支部内（東京、神奈川、山梨）でなく、静岡で社員教育をお願いできるのでしょうか？

回答：支部内にある賛助会員であれば、事業所が支部外でも問題ありません。静岡でも派遣します。

12) 塑性加工学会の賛助会員ですが、当該支部に所属していませんが、技術支援や技術教育を受けることは可能でしょうか。可能であれば、その方法を教えてください。

回答：本事業は、東京・南関東支部の所管ですが、幅広い学会活動と技術を啓蒙する観点から、支部担当幹事・チーフアドバイザーで検討し、可能な限り対応する予定です。

13) 技術支援アドバイザーが工場などでの事故にあった場合、保険はどのようになるのでしょうか？ 支部で対応していただけるのでしょうか？ 企業との間で個別に契約するのでしょうか？

回答：契約時に、必要に応じて個別にご契約ください。

14) 技術支援アドバイザーへの支払額は税込みでしょうか？ 企業側としては指示していただくとありがたいです。

回答：源泉徴収税抜きで、技術支援アドバイザーが実際に受け取る金額です。したがって、技術支援Aの場合は、支払額は20,000円／半日(税抜)となります。